



クリーンキューム

強力吸引車 W201C/W515C/W700C シリーズ



環境にやさしいクリーン性能

サイクロン集塵方式

低騒音型

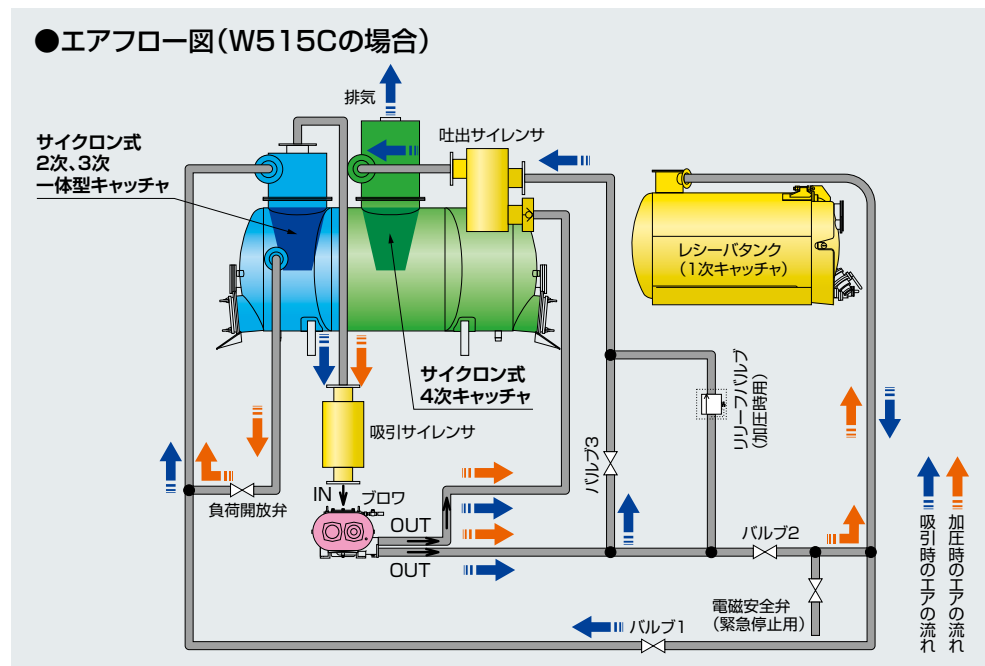


●車両写真にはオプション仕様が含まれている場合があります。
●車両などの掲載写真にはカタログ用特別色や合成処理を施している場合があります。

すぐれた集塵性能と吸引能力、そして低騒音を 兼ね備えた“クリーンキューム”

W201C・W515Cシリーズ

サイクロン式キャッチャの採用により、優れた集塵性能を発揮!!



注) W700Cシリーズは2次、3次、4次キャッチャ分離型となります。

サイクロン式キャッチャ



●2次・3次一体型キャッチャ



●4次キャッチャ

1 すぐれた集塵力

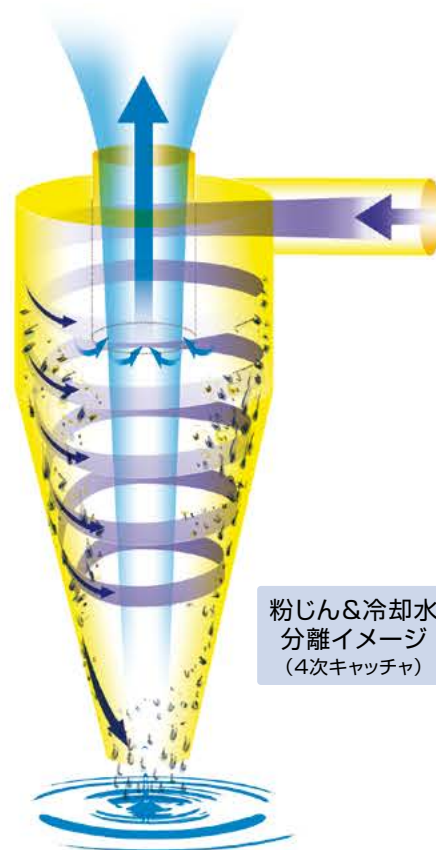
特殊サイクロン構造を採用したキャッチャにより、粉じんの集塵効率および冷却水の回収率が向上。

2 きれいな排気

最適設計のサイクロン式4次キャッチャにより、排気飛散水とダストの放出を極限まで低減。

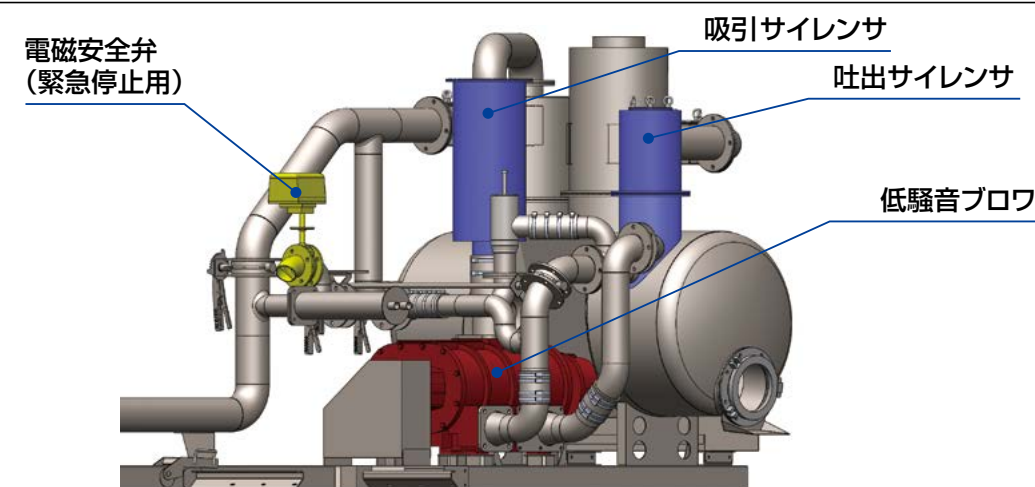
3 連続運転時間の向上

サイクロン式4次キャッチャの遠心分離効果により、ブロー冷却水の減水量が低減し、連続運転時間が2.5倍に向上(当社従来比)。



W515C シリーズ

「低騒音ブロー」+「エア配管の最適レイアウト」により パワフルな吸引と静かな作業を同時に実現!!



クラストップレベルの吸引性能

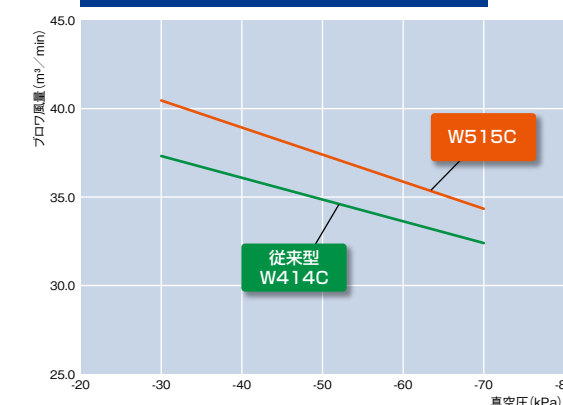
ブロー理論風量

51 m³/min (約13%アップ※1)

※1: 従来型W414Cとの比較

- 深く、高く、遠い 現場で
抜群のパフォーマンスを発揮!!
- 作業時間の短縮で効率UP!!

W515Cと従来型W414Cのブロー風量比較



(注1) 真空圧・ブロー風量は、ブロー吸引口部での数値です。
(注2) ブロー最高回転数での実測結果ですので、吸引条件により異なります。

クラストップレベルの静音性

吸引時騒音 約 **-3dB (A)** の低減※2

※2: 従来型W414Cとの同風量時での比較

ワンランク上の
装備で安全性も
さらに向上。

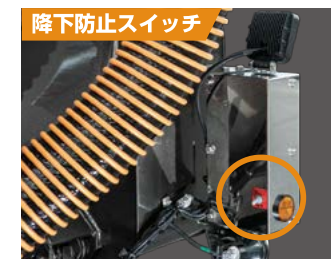
標準装備品

- 緊急停止スイッチ
- ブロー焼付防止装置
- 降下防止スイッチ
- テールゲート開閉ブザー

緊急停止スイッチ



降下防止スイッチ



充実の標準装備で高い作業効率を実現

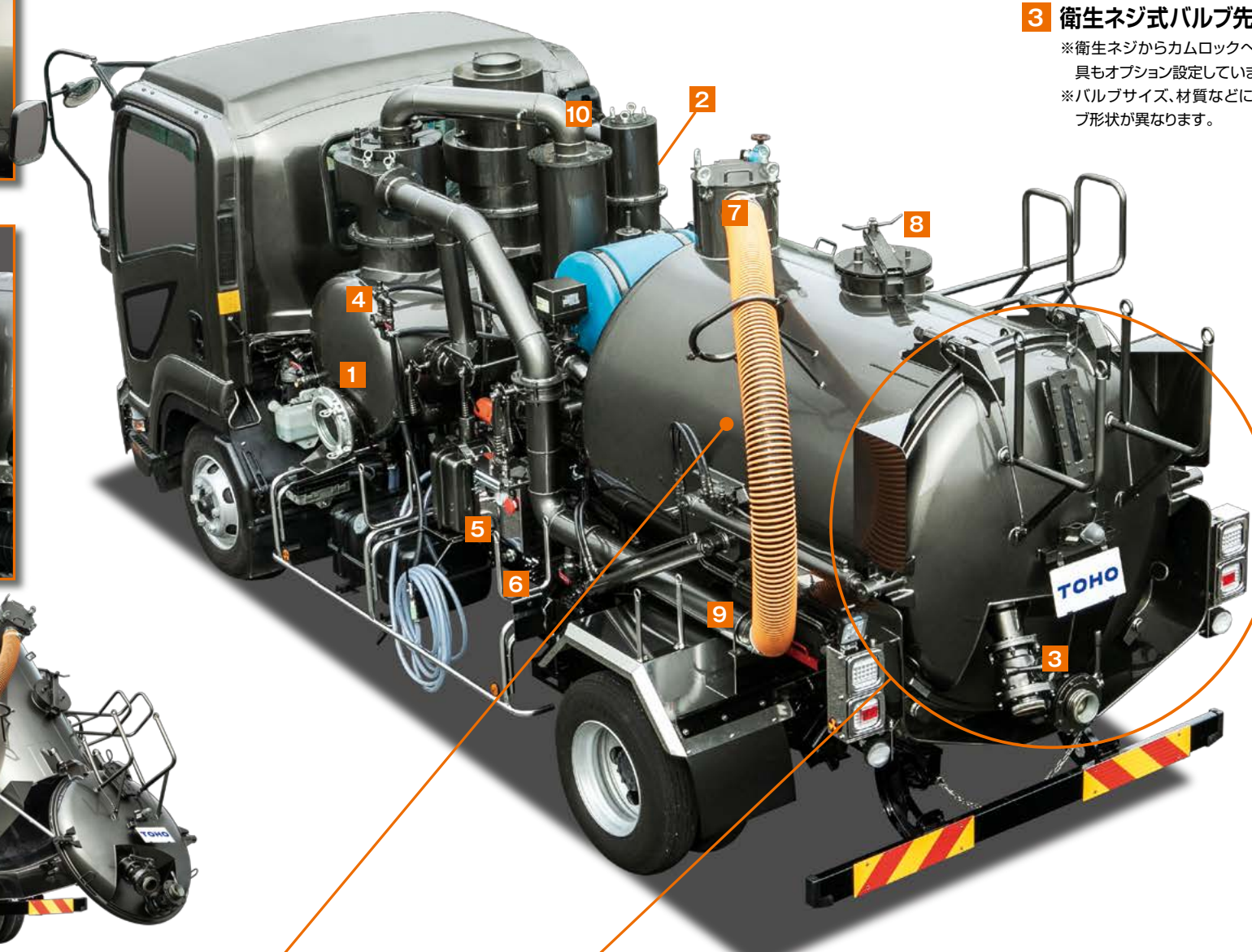
■サイクロン式キャッチャ (W201C・W515Cシリーズ)



1 2次・3次一体型キャッチャ



2 4次キャッチャ



3 衛生ネジ式バルブ先端金具
※衛生ネジからカムロックへの媒介金具もオプション設定しています。
※バルブサイズ、材質などにより、バルブ形状が異なります。



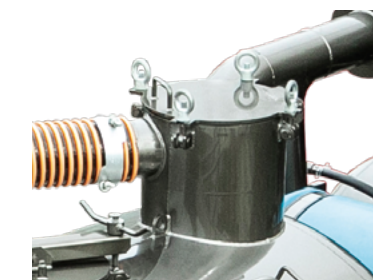
4 大型サイトフロー



5 集中操作パネル



6 ブロワ集中グリス給脂



7 点検容易なフロート



8 タンクマンホール



9 車両周囲ホースハンガ



10 サイレンサ※1

※1 設定対象：
W201Cシリーズ (4トン車級以上)、
W515Cシリーズ (全車格)

コンパクトな車両で
現場での走行性能が向上

タンク容量“業界最大級”
タンク接液部にはステンレス鋼板を採用

錆＆摩耗に強い
テールゲートカバー
ステンレス鋼板を採用

※ミガキ仕様はオプションとなります。

▲写真の車両にはオプション仕様が含まれています。

作業能率をアップする
アタッチメントツール



▲吸引・排出ホース



▲作業灯



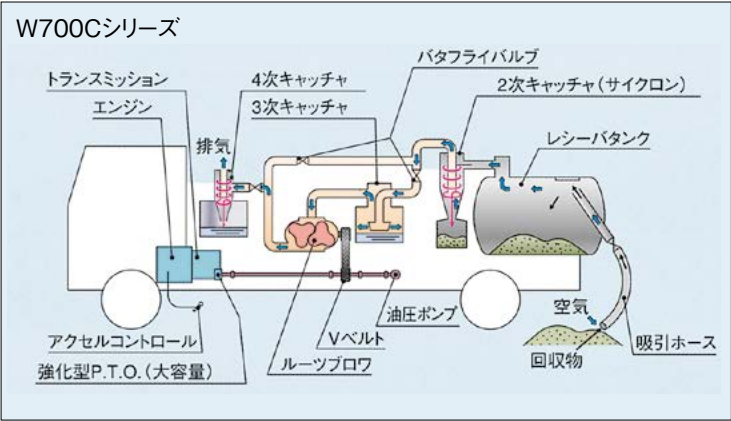
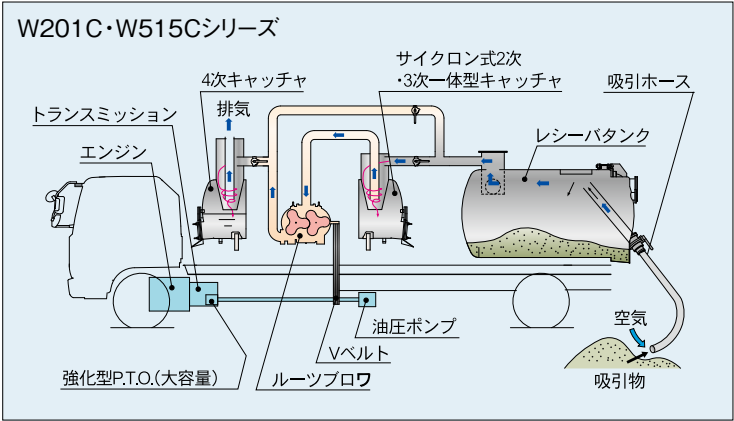
▲パネル灯

用途に応じた幅広いバリエーション

■主要諸元

車 格		3トン車級		4トン車級		5.5トン車級(中 型免許対応車)		中型増トン 7トン車級		10トン車級		
型 式		GV3-W201C	GV4-W201C	GV4-W515C	GV5-W201C	GV5-W515C	GV7-W201C	GV7-W515C	GV11-W201C	GV11-W515C	GV11-W700C	
適用シャシ		3.5	4.5		5. 5		7		GVW22			
寸法・重量	全長(mm) ^{*1}	5,700	6,495		6,9 00		8,300		9,925			
	全幅(mm) ^{*1}	1,890	2,200		2,3 00		2,300		2,490			
	全高(mm) ^{*1}	2,460	2,600		2,8 00		2,810		3,230		3,330	
	車両重量(kg) ^{*1}	4,600	5,400	5,600	6,600	6,750	7,500	7,600	12,350	12,600	13,950	
	乗員(名)	3	2									
	車両総重量(kg) ^{*1}	7,300	7,980		10, 750		13,000		21,900			
性 能	レシーバタンク実容量(m³) ^{*2}	2.5	3.2	2.9	4.1	4.0	5.9	5.6	10.7	10.4	9.1	
	ブロウ型式	湿式・2段ルーツ式										
	理論風量	24m³/min		51m³/min	24m³/min	51m³/min	24m³/min	51m³/min	24m³/min	51m³/min	75m³/min	
	吸引圧力	-93kPa {-700mmHg}										
	加圧圧力	59kPa {0.6kgf/cm²}										
吸 引 能 力 ^{*3}	ドライ砂	約5トン／時		約14トン／時	約5トン／時	約14トン／時	約5トン／時	約14トン／時	約5トン／時	約14トン／時	約20トン／時	
	汚 泥	約15トン／時		約48トン／時	約15トン／時	約48トン／時	約15トン／時	約48トン／時	約15トン／時	約48トン／時	約70トン／時	
除じんユニット	2次・3次一体型キャッチャ (W700Cシリーズは分離型)	乾式キャッチャ										
	4次キャッチャ	湿式キャッチャ										
安全弁ユニット	真空安全弁	無し										
	加圧安全弁	有り										
サイレンサ	吸引サイレンサ	無し	有り									
	吐出サイレンサ	有り										
駆動PTO仕様		フルパワーPTO、 必要トルク392N・m {40kgf・m}以上	大容量T/MサイドPTO、必要ト ルク490N・m{50kgf・m}以上						大容量T/MサイドPTO、必要トルク882N・m{90kgf・m}以上			

■作動原理図



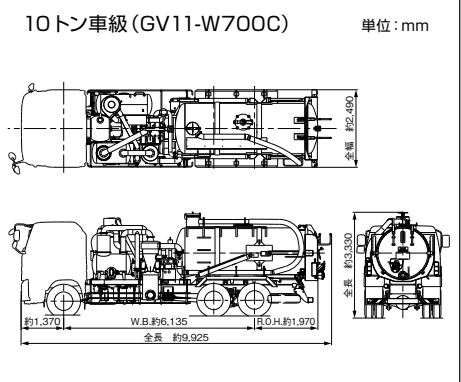
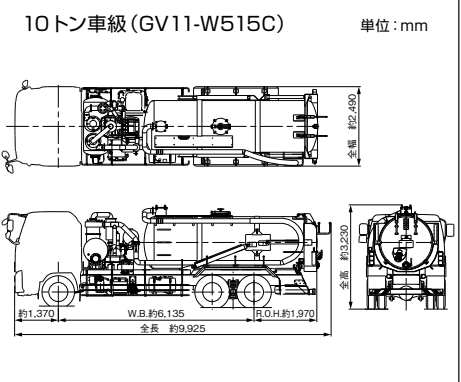
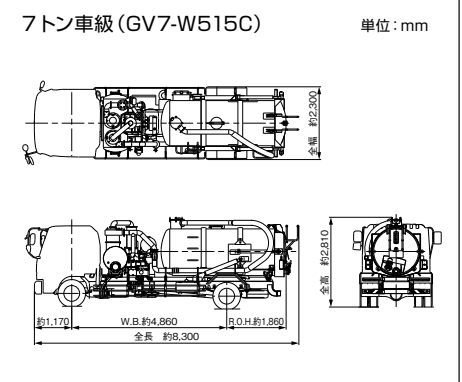
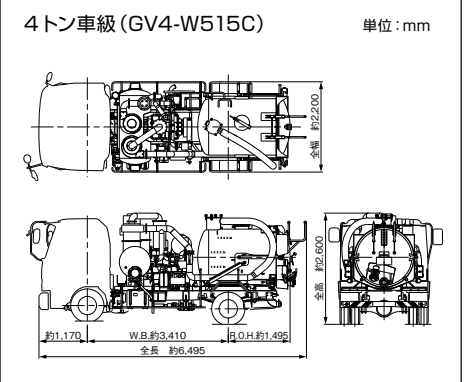
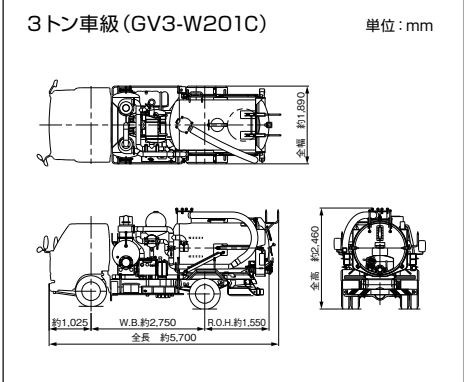
※1 参考値であり、シャシや仕様によって異なることがあります。 ※2 レシーバタンク実容量はシャシや仕様によって異なることがあります。
※3 吸引能力は社内テスト値であり、吸引条件により異なります。 ※4 GVW25トン車級にも対応します。詳細については各支店・営業所へお問い合わせください。
● { } 内は参考値です。

■用途例

- ① 下水管、マンホールの汚泥回収
④ 河川工事 (放水路沈砂回収)
● 一般河川の浚渫作業
- ② 道路側溝の汚泥回収
⑤ 製鉄所、プラントの汚泥回収
● ベントナイト汚泥の吸引・排出
- ③ ピット汚泥の回収清掃
● 浄水場の泥砂回収
● 活性炭、ろ材の入替え工事



■参考外観図



▲写真はGV11-W700C

お客様のニーズにお応えするオプションの数々。



■洗浄装置(電動ポンプ)
(水ポンプ、水タンク、ホース10m、ノズル付き)



■吸引ホース 補助アーム
吸引ホースなどを支持して、作業負担を軽減できます。



■ステンレス仕様
各部のステンレス化が可能です。



■水タンク
ブロワ冷却用循環水の容量アップができ、より長い連続作業が可能です。(100L、200L(大型用))



■サイクロン
増設により安心して粉体の吸引回収ができます。



■高圧洗浄装置
ジェットによる洗浄作業が行えます。



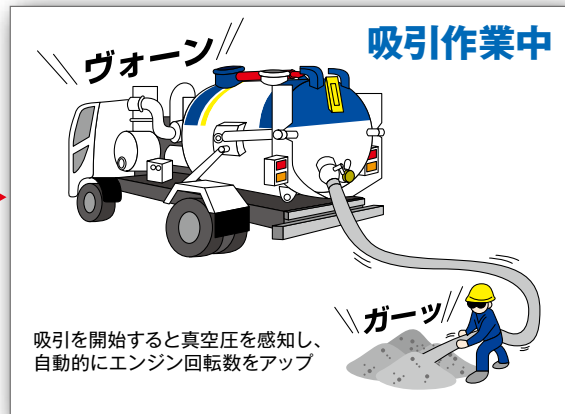
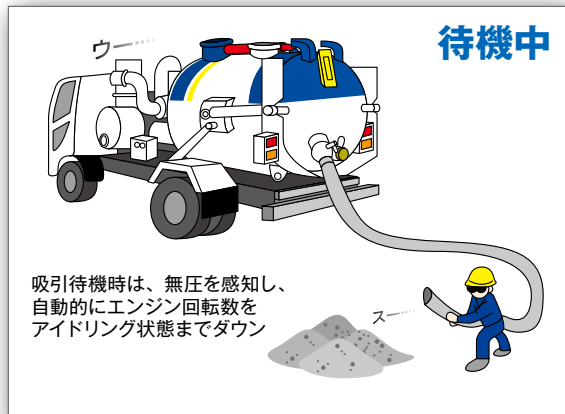
■コンセント(DC24V)
脱着式作業灯などの接続に便利です。



■樋型ホースハンガ
ホースの積み降ろしがラクに行えます。

「アクセルスローダウン装置」

吸引作業時負荷の増減に応じて、エンジン回転数を自動調整します。吸引待機中の余分な燃料消費を抑え、作業時騒音の低減にもつながります。



* この他にも数多くのオプションを取り揃えております。

* オプションの種類(重量)により、レシーバタンク容量が小さくなる場合があります。各支店・営業所へご相談ください。



安全に関するご注意

●ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。



東邦車輜株式会社

〒230-0003 横浜市鶴見区尻手3丁目2番43号 TEL 045-575-9901

北海道支店 (札幌) TEL 011-633-7101 (帯広) TEL 0155-22-9198
東北支店 (仙台) TEL 022-782-5040 (盛岡) TEL 019-604-3200
信越営業所 (新潟) TEL 025-283-6571
北関東支店 (群馬) TEL 0276-89-1551
茨城営業所 (茨城) TEL 0298-22-5569
関東支店 (東京) TEL 03-3843-3351
(神奈川) TEL 045-580-1511
(静岡) TEL 054-281-0970

近畿支店 (兵庫) TEL 0798-52-2100
中部支店 (名古屋) TEL 052-218-5123
金沢営業所 (金沢) TEL 076-223-1191
中四国支店 (広島) TEL 082-890-2882
(岡山) TEL 086-275-5552
(松山) TEL 089-965-4580
九州支店 (福岡) TEL 092-441-1951
南九州営業所 (鹿児島) TEL 099-252-2070